[補助資料]Javaのクラス・メソッド・変数

```
[補助資料]Javaのクラス・メソッド・変数
クラス
メソッド
インスタンスメソッド
クラスメソッド
変数
インスタンス変数
クラス変数
ローカル変数
まとめ
```

私自身もわかっていないけれども、調べた感じこうなのかな?って言う**呼び方**のまとめです。 新登場のものには

```
/* コメント */
```

とアスタリスク ★ を使ったコメント文が、 以前に登場したものには

```
// コメント
```

と // のみのコメント文がついています.

クラス

```
/* クラス */
public class Hoge1 {}
```

言わずもがなですね、説明は省きます。

メソッド

```
public class Hoge1 {

/* メソッド */
public void Fuga1() {
   System.out.println("Hello World");
}
```

これも言わずもがなですね。

インスタンスメソッド

クラスを new することで使えるようになるメソッド. new して作成したものをインスタンスと呼び、行為はインスタンスの生成と言う. このインスタンスごとに生成されるメソッドである.

```
public class Hoge1 {

/* メソッド ∋ インスタンスメソッド */
public void Fuga1() {

System.out.println("Hello World");
}
```

```
public class Hoge2 {
   Hoge1 h1 = new Hoge1(); /* インスタンスの生成 */
   h1.Fuga1(); /* インスタンスを生成したことで呼び出せる */
}
```

クラスメソッド

static をつけて定義したもの、クラスのインスタンスを生成しなくても呼び出すことができる。

```
// クラス
public class Hoge1 {

// メソッド ⇒ インスタンスメソッド
public void Fuga1() {
   System.out.println("Hello World");
}

/* メソッド ⇒ クラスメソッド */
public static void Fuga2() {
   System.out.println("Hello world");
}
```

```
public class Hoge2 {
    Hoge1 h1 = new Hoge1(); // インスタンスの生成
    h1.Fuga1(); // インスタンスを生成したことで呼び出せる

    Hoge1.Fuga2(); /* インスタンスを生成しなくても呼び出せる */
}
```

変数

```
// クラス
public class Hoge1 {
  public int i = 10; /* 変数 */
}
```

これだって言わずもがなですね。

インスタンス変数

クラスのインスタンスを生成することで使用できる変数. インスタンスごとに固有の値を持つ.

```
// クラス public class Hoge1 { public int i = 10; /* 変数 \ni インスタンス変数 */ }
```

```
public class Hoge2 {
    Hoge1 h1_1 = new Hoge1(); // インスタンスの生成
    Hoge1 h1_2 = new Hoge1();

    /* それぞれのインスタンスのiに数値を代入*/
    h1_1.i = 1;
    h1_2.i = 2;

    /* それぞれのインスタンスごとに固有の値を持つ */
    System.out.println(h1_1.i); //output: 1
    System.out.println(h1_2.i); //output: 2
}
```

クラス変数

static をつけることで、インスタンスの生成をしなくとも使用できる変数。クラスで1つの値を持つ、インスタンスごとに固有の値にはならない。

```
// クラス
public class Hoge1 {

public int i1 = 10; // 変数 > インスタンス変数

public static int i2 = 10; /* 変数 > クラス変数 */
}
```

```
public class Hoge2 {
    Hoge1 h1_1 = new Hoge1(); //インスタンスの生成
    Hoge1 h1_2 = new Hoge1();

/* それぞれのインスタンスのi2に数値を代入*/
    h1_1.i2 = 1;
    h1_2.i2 = 2;

/* h1_2.i2 = 2 で代入した値を、h1_1.i2 も持っている */
    System.out.println(h1_1.i2); //output: 2
    System.out.println(h1_2.i2); //output: 2
}
```

インスタンスごとに値を持つのではなく、クラスごとに値を持つため、片方のインスタンスが値を書き換えると、もう片方のインスタンスも書き換わった後の値が参照される。

ローカル変数

メソッド内でのみ使用できる変数.

```
public class Hoge1 {

public int i1 = 10; // 変数 > インスタンス変数

public static int i2 = 10; // 変数 > クラス変数

// メソッド > インスタンスメソッド
public void Fuga1() {

String s = "Hello world"; /* ローカル変数 */
System.out.println(s);
}
```

```
public class Hoge2 {
   Hoge1 h1 = new Hoge1();

/* メソッド内のsを使って、Hello world と出力される */
   h1.Fuga1(); //output: Hello World

/* sはローカル変数のため、メソッド外からは呼び出すことができない */
   System.out.println(h1.s); // Error!(Exception)
}
```

まとめ

```
public class Hoge1 {

public int i1 = 5; // インスタンス変数

public static int i2 = 10; // クラス変数

// インスタンスメソッド
public void print() {

String s = "i1,i2 = "; // ローカル変数

System.out.println(s + i1 + "," + i2);
}
```

```
// クラス
public class Hoge2 {

// クラスメソッド(普段使うmainもクラスメソッド)
public static void main(String[] args) {

// インスタンスの生成
```

```
Hoge1 h1_1 = new Hoge1();
Hoge1 h1_2 = new Hoge1();

h1_1.i1 = 3;
h1_1.i2 = 5;
h1_1.print(); // output: i1,i2 = 3,5

h1_2.i1 = 7;
h1_2.i2 = 9;
h1_2.print(); // output: i1,i2 = 7,9

h1_1.print(); // output: i1,i2 = 3,9
}
```